聯合福引

大賣出し　景品山の如く

二丁目

舊十二月廿五日より廿九日迄
新二月四日より二月八日迄　五日間

◉躍進！

新發賣の品質優秀なる

イワキ石鹸

半打入　五拾錢

一月三十一日より向ふ一週間は聯合賣出し中に付二箱に對し福引券を差上げます

にツルヤ

四丁目
電話百四十番

スター好

ナフトール着尺
新柄
モス着尺
新柄
ホグシ銘仙

其外色々取揃申候

平町（電話五七番）

亀田屋

御買上一圓毎に福引券呈上

平一丁目聯合

福引景品付大賣出し

期間 二月一日舊十二月廿二日ヨリ二月七日舊十二月廿八日マデ **七日間**

御買上金壹圓毎に福引券壹枚進呈
（御賣は五圓毎に壹枚）

景品目錄

特等	自轉車
壹等	上等重箱
番外	最上白米四斗入
貳等	上等座布團五枚組
參等	大鹽引セット大火鉢
四等	手提金庫
五等	大バケツ大洗面器
六等	上美茶碗
	賣用品

其他一本も空籤なし

貳拾貳臺
貳本
百　本
五十六本
四百本
貳千本

一丁目聯合商店

御正月の御祝に

可愛お嬢樣のすきなキネマ女優や昭和童謠入りの優美の羽子板坊樣んたち御好み武者人形入の

破魔弓　羽子板

種々陳列いたしました是非御用命を……

平町四丁目（電話七一二番）

スガノヤ提灯店

四丁目聯合景品附大賣出し

期間 舊十二月廿一日（一月卅一日）より舊十二月二十八日（二月七日）まで **八日間**

福引景品引換場　**和泉屋旅館**

時間 午前九時より午後五時まで

景品 桐簞笥、反物類其他山ノ如シ

田町睦會聯合

歳末福引大賣出し

新二月一日より七日間

御買上金高金壹圓毎に福引券一枚進呈

景品目種

特等	別製桐タンス
一等	桐タンス
二等	（九升樽）醤油
三等	メリヤスシヤツ
四等	桐下駄

五等以下七等まで實用品豐富是非御買上げ下さい

引換場　**福住旅館**

二月一日（舊廿二日）ヨリ五日間

掉尾の大奉仕

歳暮福引大賣出し

◎御仕着と御歳暮の御用は是非三井へ
◎御祝儀物御仕度品は豐富揃へてあります
◎格安反物大見切物（二三割安より半額）
◎吉凶御引物は特に廉賣奉仕致します
……御贈答には三井の商品券を……

御買上金五圓毎ニ福引券呈上

一、ショール　新柄金壹圓五拾錢ヨリ
一、足袋特賣　白キャラコ十五錢　黑朱子廿五錢　絹天女物二十錢

主婦の友三秀會特選　新柄帶・側陳列・新舘二階

福引景品
特等桐タンス　一等高貴織
二等新銘仙　三等フトン縞
四等羽織紐　五等名入手拭
……空籤ナシ……

三井吳服店

盤城平　電話三八、七五一番

大正十二年一月八日第三種郵便物認可　常磐毎日新聞　（第一千五百十四號）（一）

定價　一部金貳錢　一ヶ月拾錢（郵税五厘）
廣告料　五號十二字詰一行一日（五十錢）
休刊　毎日曜大祭日ノ翌日

福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

日刊
發行兼編輯人　川崎文治
印刷人　川崎文治
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

二月四日夕刊

長塚節の『土』によつて茨城のある一部の方言が文學上に生命を保つた如くに。見よ。郷土の藏する藝術の千古の生命を——。フランスの靜かな山野はミレーを育んだ。エスクの町はセザンヌを生んでゐる。ノルマンデーの南國的色彩はモーパッサンのやうなのを生んでゐるやう。ゴーガンはタヒチの島を離れては考へられない。セガンチニーはアルプス山脈の千古の雪を想起せしめた。大ロシヤの茫々たる寒土はトルストイとツルゲーネフを生んだ。

日本の身近くに考へても、小川芋錢畫伯のあの野趣ある墨色と畫材は茨城の牛久沼が生んだ。雪國の野趣を生命とする酒井三良の繪は福島縣會津が育みつゝあるではないか。島崎藤村は信州の郷土が生み育てた。郷土に深く根ざした田園文學が發展するのは今後わが文藝界に殘した一大草原であるそれはあらゆる田園人農村人によつて開拓さるべきである。あの北海道の荒野が力強い農人の手に開拓されたやうに。そして都會文學のきづなから離れて、吾々の文學を築くべきであるそれは明日の問題でない實に今日の問題である。

寄書

郷土と田園文學

島田忠夫

（終）

一朋の代金で御希望通りな五朋の雜誌が自由に讀める川崎巡回文庫
電話六三〇番
（申込次第規則書進呈）

維持費が欠乏して女子青年團行悩む

町當局へ補助を申請

昨年八月組織された平町女子青年團は日なほ淺きに拘らず各方面において非常に活躍し將來を囑望されてゐたが遺憾ながら團の維持費が甚だ欠乏してゐるので既定の方針に向つてすゝむ事が出來ず幹部連もこれには全く頭を惱まし寄附か團員費かの何れかを徴收せねば折角の團も解散のやむなきに至ると善後策を講じてゐるがこの程兩案は當分そのまゝにし平町當局より補助を受けることに決定平町に補助方の申請をなした

獨身者

怪氣焔を擧ぐ

裁判所と平署の

中區裁判所並びに平警察署在勤者中の獨身者廿數名相寄り一昨日夜鈴木亭にて獨身會を開き大いに獨身者の氣焔を擧げたと

理想的の

倶樂部新築

平驛の計畫

平驛の鐵道倶樂部では古くなつたのと娯樂室が狹隘であり其の上娯樂機關が完備してゐないので改築の必要にせまられ平驛から本省との間に種々交渉をかさねてゐたが漸く工費五千餘圓を投じて新築する事に決定した

石城の勞銀

好況時の半額

石城郡地方の不景氣さは他地方とても比較にならない程であるが最近に於ける各種の賃銀を見ると農閑期ではあるが百姓手間が男が最高一圓三十錢、左官大工手間が二圓から二圓五十錢位、洋服仕立職が一圓五十錢と云ふ狀態で好況時代の約半分手間である各種手間をあげれば左の如くである

▲百姓手間取り男一圓乃至一圓卅錢、女八十錢乃至一圓▲塗師一圓七十錢乃至二圓卅錢▲飾師二圓卅錢▲袋物職六十錢乃至一圓▲和服仕立職一圓乃至二圓▲洋服仕立職一圓五十錢乃至三圓▲木挽職二圓▲大工一圓五十錢乃至二圓五十錢▲左官二圓二十錢平均▲屋根職平均二圓▲煉瓦製造平均二圓▲經師二圓▲職建具石工平均二圓十錢▲土木職二圓四十錢▲菓子職二圓十錢▲靴職下駄職二圓四十錢▲馬具職一圓八十錢▲鑄物師二圓四十錢▲日雇人夫一圓乃至一圓五十錢▲下男日給賄付十圓十五圓▲下女五圓十圓

兒童の就職希望別

電工や店員

平職業紹介所は濱三郡各小學校と聯絡を執り本年三月卒業する兒童の就職斡旋を試みてゐるがその後各學校兒童の就職希望別を調査した所によると炭礦所在地である石城地方は主に電工或は仕上鐵工機械工等を希望し農村地帶は店員或は鐵道會社員等を希望し職工等を希望するもの極めて少ない傾向であると

纏り次第

滯納の整理

賣競

石城郡地方各町村は昭和三年度前後期分共縣稅の滯納が甚だしく平町の六千餘圓を筆頭に郡内三十餘箇町村平均七百圓餘總稅額三萬六千餘圓の滯納があるので去月十九日縣から係官出張元石城郡衙に於て郡下各町村の滯納者に對して差押への處分を行つた結果差押への方は漸く一段落を告げ目下納稅通知書の整理中であるが差押へ開始以來納付して來たものは僅に三分の一以内で縣から折角出張して來ても成績が擧がらず係官も手古摺つて居る是がため目下整理中の通知書が纏まれば直に競賣入札にとりかゝる豫定であると

家庭欄

◎炬燵の時期

唇の荒に御注意

寒さが烈しくなりますと炬燵にあたつたり寢具をかぶつたりするので、唇がかさ〳〵に乾いて荒れる事があります。唇の荒れは醜いばかりでなく笑ふと破けていたいのですが荒れ止めには今流行のチエック狀の椿紅が効果があります。椿紅は油が主なので効ますけれど中年の方、男子ではまさかもちひられませんからリスリンを塗るとよい御座いますしかしリスリンは光つて嫌ならばゼリーを作つて塗るとよいのです、ゼリーの製法はゼラチン七グラム、砂糖三〇グラム、リスリン一八〇グラム・水九〇グラム、ローズ五滴で又寢る時にコールドクリームを塗つても荒止めの豫防になります

小兒燒死す

着物の裾に火が燃移る

石城郡好間村大字宮字金灰居住坑夫高橋爲之丞の長男高橋忠雄（五）は去る卅日午後二時半頃母が水汲みに行つた後で着物の裾に爐の火が燃え移り熱さに耐えかねて家の中を駈け廻つた爲め生不動となつて全身に大火傷を負へ慘死したと

子供がなくて

厭世自殺

鎌田トンネルで

本日午前六時十分頃石城郡神谷村鎌田水車業鈴木作之助妻タカヨ（四三）は鎌田トンネルで平驛發仙台行の汽車で轢死を遂げたが夫婦の仲には子供がなく不和であつた爲め厭世自殺したのであると

昨日の縣下卓球

高商優勝す

大會

既報平卓球協會主催第二回縣下卓球競技大會は昨日午前九時より平町公會堂に於て開催先年優勝百七チームより優勝カップの返還あり參加チームは福島市の高商大佛を始め二十組に達し盛大に擧行午後三時高商チームに優勝カップの授與があつた準決勝以下のメンバーは左の通りである

準決勝

高商 佐々木2 平銀行 3大坪
川 侯3 0小森 3
永 根3 0鈴木 3
金 子3 0川角 3
新 城 不戰 松田

大佛クラブ（福島） 大平クラブ（平町）
田 邊3 0長谷川 3
伊 藤3 0三浦 3
山野邊3 0坂本 3
須 藤0 3賀澤 0
大久保1 3菅谷 3

決勝戰

高商 大平クラブ
新 城3 0賀澤 0
永 根3 1坂本 1
川 侯3 1三浦 3
金 子（不戰） 長谷川
佐々木（同） 菅野

湯本町商店主が盗難豫防の組合

本日發會式を擧ぐ

石城郡湯本町商店主相成り盗難豫防、道路不正使用防止、相互の親睦を圖る目的にて商店組合を組織し本日午後一時から佐野屋旅館にて發會式を擧げ役員の選擧を行つたが組合長には消防組頭伊坂千代松氏當選せる由因に平田警部補臨席した

四倉町長

選擧會延期

再選派少く

石城郡四倉町長杉原新吾氏は二月三日迄に任期滿了となつたので午前九時から町長改選の臨時町會を開催すべく町會議員に通知を發したが同日午後に至るも町會議員が參集せず町會を開くことも出來ずに居る杉原現町長の再選派と四倉電氣會社々長新妻盛氏を推す派とに分れ再選派は少數なので結局改選を延期する手段に出でたものらしいが現町長の再選は絶望視され新妻氏の當選が確實なるものみとられて居る

小名濱魚肥

年々産額增加

中央市場にまで進出した相當重きをなしてゐる石城郡小名濱町の物産漁肥の産地で漁肥同業組合の宣傳が宜敷を得て最近は漁肥の産地であり千葉或は茨城方面からも相當の註文あり非常に活氣を呈してゐるが磐城漁肥は價格の低廉と有効な點において他品の追隨を許さず年々産額も增加し昨年は十五萬俵この金額十二萬に達したが四年度からは二十萬俵以上に增加させる意氣込で組合は宣傳に餘念がない

福運者氏名

各町の福引

▼一丁目（一等）大工町石山七郎、材木町野木ヒテヲ（二等）湯本町久保田市助、撞球小路東美容院、鎌田殿木道、五丁目石山クラ、片寄木村茂作、新町岡部清三、玉山藤屋、大町大樂ツネ子（三等）平町丸屋足袋店、赤井村鈴木、平町菅木進、大越市井春子、湯本齊藤誠二、下高久鈴木宗造、湯本山部屋、内郷高橋、玉山藤屋

▼三丁目（一等）湯本日高屋（二等）小川三瓶ソノ、鎌田甲子（三等）大野村戸田門田勝次、綴鈴木、木戸村早川、中平窪太塚、高久村箱崎、吉野前馬目はる、好間政井

▼四丁目（一等）大野村中島草野安吉（二等）小名濱町文屋商店、田町渡邊かつ、五丁目井上茂作。大工町石山くら、下小川大森七治、細谷會川清治、（三等）白銀町高柳外十名

内郷獵友總會

石城郡内郷村に於ては來る十日午後一時から内郷館に於て平獵友會内郷支部の打合せを兼ねた新年宴會を開くと平獵友會長猪狩平警察署長列席の筈

明日の天氣豫報

北西の風晴れ時々曇る